

2019年12月17日

## 子どもたちの幸せを支える地域の活動を支援する 「東急子ども応援プログラム」をスタート！

～2020年2月17日(月)～3月2日(月)まで支援対象団体を募集～

東急株式会社

当社は、すべての子どもが安全・安心で心豊かに暮らせる生活環境づくりの支援を目的に、東急線沿線で子どもを取り巻く社会課題の解決を目指し、活動する団体に活動資金を助成する「東急子ども応援プログラム」(以下、本プログラム)をスタートし、2020年2月17日(月)～3月2日(月)まで支援対象団体を募集します。

近年、家庭内暴力・経済的に困窮する家庭状況などにより、不安や困りごとなどを抱えている子どもの存在が、社会課題のひとつとなっています。また、内閣府の調査(※1)によれば、日本の若者は諸外国と比べて自己肯定感が低いという調査結果も出ています。地域には、こうした子どもたちを取り巻く課題に気づき、サポートをする活動があり、子どもたちを支えています。東急線沿線で生活に密着したさまざまな事業を営む当社も地域社会の一員として、子どもたちの幸せと安全・安心で心豊かに暮らせる地域の持続的な発展に向けて、現代の子どもたちを取り巻く課題解決に向き合う団体を支援していきます。

具体的には、子ども食堂や不登校の子どもの居場所といった子どもが安心できる場を提供する活動や、文化芸術の持つ力を活用した子どもの生きる力の向上につながる活動、外国にルーツを持つ子どもの学習や生活を支援する活動など、本プログラムの主旨に合致する活動に対して、2020年7月から1年間、1件あたり最大100万円を助成します。対象は、東急線沿線の17市区内で活動を行っている、設立後2年以上の活動実績のある民間非営利団体で、法人格は問いません。

選考は、学識経験者、NPO実務経験者、主催企業担当者などで構成される選考委員会が行います。地域の課題と現状を踏まえ、活動の趣旨や実現可能性・継続性だけでなく、地域の関係者と連携や、地域に根差した活動かどうかなどの観点も織り込み、10件程度を選考します。2021年度以降も毎年公募を行い、1年単位で助成先を決定していきます。

当社が今年9月に発表した長期経営構想では、「安全・安心」、「まちづくり」、「ひとづくり」など、6つのサステナブル重要テーマに向き合い、継続的に社会課題の解決に取り組むことが、当社の経営の基本姿勢であることを決めました。本プログラムも、次世代を担う子どもたちを支える「ひとづくり」の活動の一つです。当社は、今後も社会環境の変化を鑑み、SDGsなども意識して策定した「サステナブル重要テーマ」に正面から向き合いながら、社会課題の解決と事業成長の両立を目指していきます。

「東急子ども応援プログラム」の詳細は別紙のとおりです。

※1:「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」(平成30年度)

「自分自身に満足しているか」という問いに「そう思う」と回答した人の日本人の割合は10%で韓国、米国など諸外国の1/3～1/6程度

以上

美しい時代へー東急グループ

地域の子どもの幸せを支える活動を応援します。

助成先の市民団体を募集します

助成額：1件あたり50～100万円  
応募受付期間：2020年2月17日(月)～3月2日(月) 必着

東急

詳しくはWEBへ <https://www.tokyu.co.jp/kodomoprogram/>

(別紙)

## 「東急子ども応援プログラム」の概要について

### ■助成対象となる活動

子どもを取り巻く社会課題の解決を目指し、安全・安心で心豊かに暮らせる生活環境をつくる活動。  
主催者である当社も地域社会の一員として、ともに地域を豊かにすることを目指します。

### 【活動例】

- ・子どもが安全で安心できる場を提供する活動
  - 子ども食堂や不登校の子どもの居場所といった子どもが安心できる場を提供する活動、  
外国にルーツを持つ子どもたちの支援活動、シェルター活動 など
- ・障がいや難病とともに暮らす子どもと家族を支援する活動
  - 外出支援の活動、入院児の学習支援の活動、きょうだい支援の活動 など
- ・子どもの生きる力の向上につながる活動
  - 文化・芸術、スポーツなどを通じて健やかな成長を育む活動
  - 異文化を知る活動、地域や社会を知る活動、自然を体験し学ぶ活動 など
- ・子どもたちの安全・安心な暮らしを支えるコミュニティをつくる活動
  - 支援者育成、ボランティア育成、ネットワーク支援、普及啓発活動 など
- ・その他本プログラムの趣旨に合致する活動

※このプログラムでは、団体の活動の発展的な展開やステップアップ、新たな取り組みを重視します。

### ■助成対象となる団体

- ・支援対象に関わる民間非営利団体で法人格は問いません  
(特定非営利活動法人、一般・公益法人、任意団体など。任意団体の場合は会則があること)
- ・活動地域が東急線沿線の下記市区内にあること(主たる事業所はそれ以外でも構いません)
  - 東京都—  
品川区・目黒区・大田区・世田谷区・渋谷区・町田市
  - 神奈川県—  
横浜市: 神奈川区・西区・中区・港北区・緑区・青葉区・都筑区  
川崎市: 中原区・高津区・宮前区  
大和市
- ・応募時に団体設立後2年以上の活動実績があること
- ・団体のホームページやSNSなどで活動や団体概要が公開されていること
- ・助成開始後、報告書の提出や報告会などへの出席に同意すること
- ・団体の目的や活動が政治・宗教などに偏っておらず、反社会的勢力とは一切関わっていないこと

### ■助成期間

2020年7月～2021年6月(1年間)  
(毎年に応募・選考により最長2年までの継続助成あり)

### ■助成額

1件あたりの助成額 : 50～100万円  
助成件数は10件程度を予定

## ■選考方法

選考委員会による書類選考を行います。

選考委員会は、学識経験者、NPO実務経験者、主催企業担当者などで構成します。

## ■選考基準

### ・プログラム趣旨との適合性

子どもが安全・安心で心豊かに暮らせる生活環境づくりにつながる活動か

### ・子どもの視点

子どもの人権と主体性を尊重し、子どもの視点に立った活動か

### ・実現可能性

目的、目標と計画が具体的で、スケジュール・体制・予算が適切か

### ・地域性

活動対象地域の課題と現状の把握に基づき、地域の関係者と連携し、地域に根差した取り組みが期待できるか

### ・継続性

助成期間終了後も継続的な活動が期待できるか

## ■選考結果

2020年6月30日(火)までにお知らせします。

## ■応募受付期間

2020年2月17日(月)～3月2日(月)【必着】

## ■応募方法

募集要項は <https://www.tokyu.co.jp/kodomoprogram/> をご覧ください。

応募は、必要書類をメール(または郵送)にてお送りいただきます。

以 上